

平成14年7月9日

各位

日本農産工業株式会社

- ・横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号
- ・コード番号 2051
- ・上場取引所 東証・大証・名証各一部
- ・決算期 3月
- ・問合せ先 経営企画室長 小林 重紀
TEL (045) 224 - 3717

食肉販売事業の再構築

子会社（株式会社ノーサンフーズ、ノーサン食品株式会社）

の営業譲渡に関するお知らせ

当社は、平成14年7月8日の取締役会において、三菱商事株式会社と当社が展開する食肉販売事業の再構築の一環として、100%子会社の株式会社ノーサンフーズ並びにノーサン食品株式会社（以下、両子会社という）の営業を、三菱商事株式会社の子会社である株式会社リョウチク（以下、リョウチクという。平成14年9月1日より新社名に変更予定）へ譲渡し、両子会社を発展的に解散することを決議しましたのでお知らせ致します。

また、当社のリョウチクに対する現在の出資割合は4.1%（36,878株）ですが、一般の営業譲渡を機に、三菱商事株式会社より20.9%分（186,122株）のリョウチク株式を譲り受け、当社持分を25%（223,000株）とするとともに、役員2名を派遣し、当社飼料事業における川下機能の一層の充実を図る所存です。

記

1. 営業譲渡および解散の理由

当社は、三菱商事株式会社と当社における食肉販売事業の再構築の一環として両子会社の営業の全てをリョウチクに譲渡し、当社の食肉販売事業を発展的に改編することに致しました。

国産品の量販店向け販売が主力の両子会社は、輸入品の業務用販売に強みを持つリョウチクとの統合により、その相乗効果を高め更なる中食業務用市場への販路拡大と輸入品の取扱いを強化し、販売規模の拡大を進めます。

競争激化の続く食肉販売市場において、先に再編成を行なった国内産食肉の生産（ときめきファーム株式会社）と加工事業（株式会社フレッシュキッチン）との連携はもとより、輸入品を含めた食肉販売の基盤を、より強固なものと致します。

2. 営業譲渡の内容

- (1) 両子会社の営業をリョウチクへ譲渡
- (2) 営業譲渡日は両子会社とも平成14年9月1日
- (3) 譲渡金額は両子会社合計150百万円

3. 解散の日程

両子会社とも平成14年9月30日

4. 両子会社の概要

(1)株式会社ノーサンフーズ

本店所在地：東京都台東区
代表者：栗原 奨一
資本金：100百万円
創立：昭和61年1月
人員：36名(平成14年4月末日)
売上高：8,697百万円(平成14年3月期)
経常利益：138百万円(平成14年3月期)

(2)ノーサン食品株式会社

本店所在地：大阪府茨木市
代表者：渡邊 紘
資本金：100百万円
創立：昭和62年2月
人員：34名(平成14年4月末日)
売上高：10,247百万円(平成14年3月期)
経常利益：159百万円(平成14年3月期)

5. 当該事象の損益に与える影響

当社の両子会社に対する損失負担額は450百万円を見込んでいますが、すでに発表済みの業績予想に折り込み済みですので、単体および連結とも業績予想の修正はありません。

以上

ご参考：株式会社リョウチクの概要

本店所在地：東京都品川区
代表者：渡邊 俊夫
資本金：446百万円
創立：昭和35年7月
人員：102名(平成14年4月末日)
売上高：44,381百万円(平成14年3月期)
経常利益：978百万円(平成14年3月期)